級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第28巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

穀 穴 窓 筋 策 簡

問題にじっくり取り組む

本文 29ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 28かん たんい1 A

なまえ

/ 14

1. 秋の畑で □(こく)物(もつ)を取り入れる
2. 駅の □(まど)口(ぐち)できっぷを買う
3. 大雨に備えて 対(たい)□(さく)を話し合う
4. □(こく)倉(そう)地(ち)帯(たい)が広がる
5. 電車の 車(しゃ)□(そう)から海が見える
6. 市長が新しい 政(せい)□(さく)を発表する
7. 庭のすみに 穴 をほって球根を植える □
8. 読んだ物語の 筋 を友達に話す □
9. この算数の問題は 簡 単 に解ける □
10. 遠(とお)くでたいこの 音 がする □
11. 余計な一言で 墓 穴 を掘る □
12. 水泳で体中の 筋 肉 をきたえる □
13. ゲームの遊び方を 簡 単 に説明する □
14. 階段(かいだん)を上る 足 音 が聞(き)こえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. 米や麦などの □(こく)類(るい)を食べる
4. 白米に雑(ざっ) □(こく)を混ぜてたく
5. 母が同(どう) □(そう)会(かい)に出かける
6. 台所の出(て) □(まど)に花をかざる
7. 日曜日に森の中を散(さん) □(さく)する
8. ごみを減らす方(ほう) □(さく)を考える
9. 神社の裏の山は花火がよく見える 穴場 だ
10. やさしい問題にも 落とし穴 がある
11. 運動をすると 筋肉 が少しずつ強くなる
12. 自分の考えを 筋道 の通った文にまとめる
13. 発表の原こうを 簡潔 にまとめ直す
14. 停電に備えて 簡易 なライトを用意する
15. 雨音 がうるさくてねむれない
16. 五十音 のひょうを見て字を書(か)く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 魚がよくつれる□(あな)場(ば)がある
2. 水泳で体中の□(きん)肉(にく)をきたえる
3. この算数の問題は□(かん)単(たん)に解ける
4. □(おん)楽(がく)に合(あ)わせておどる
5. 落(お)とし□(あな)にはまる
6. 話の□(すじ)道(みち)を立てて発表する
7. 話の要点を□(かん)潔(けつ)に伝える
8. うしろから足(あし)□(おと)が近(ちか)づく
9. 秋の畑で穀物を取り入れる
10. 暑いので教室の窓を開ける
11. 大雨に備えて対策を話し合う
12. おやつのクッキーを一つずつくばる
13. 電車の車窓から海が見える
14. カレンダーをめくると六月一日だった
15. 今年は天気がよく穀物がたくさんとれた
16. かぜがはやる前に対策を立てる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. いちごジャムに砂（さ）□（とう）を加える
2. 運動会で□（こう）白（はく）に分かれて戦う
3. 思ったより単（たん）□（じゅん）な問題だった
4. □（らい）年（ねん）は妹も小学生になる
5. □（らい）週（しゅう）の月曜はテストだ
6. あまいジュースは□（とう）分（ぶん）が多い
7. ティーカップに□（こう）茶（ちゃ）を注ぐ
8. 入学式で□（じゅん）白（ぱく）のシャツを着る
9. 集めた知識を体系にまとめる □
10. 部屋の収納を工夫する □
11. 母が絹のスカーフを大切にしている □
12. たんぽぽがさいて野原が黄色になった □
13. 子供会の会費を納める □
14. 納まる □
15. こん虫の分類の体系を図に表す □
16. 祖母が絹糸でししゅうをする □
17. イチョウの黄色い葉がちる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. 集めた知識を 体(たい) □(けい) にまとめる
2. 部屋の 収(しゅう) □(のう) を工夫する
3. かいこのまゆから □(きぬ) 糸(いと) を取る
4. 一年生は □(き) 色(いろ) のぼうしをかぶる
5. 服を同じ □(けい) 統(とう) の色でそろえる
6. 国民の □(のう) 税(ぜい) について学ぶ
7. この町は □(きぬ) 織(おり) 物(もの) が名物だ
8. ぬり絵の葉(は)を □(き) 緑(みどり) でぬる
9. いちごジャムに 砂糖 を加える □
10. 運動会で 紅白 に分かれて戦う □
11. この機械は 単純 な仕組みで動く □
12. 明日いとこが家に 来る □
13. 出かける前に母が 口紅 をぬる □
14. 百人一首で川の色を 唐紅 と詠(よ)む □
15. 来年 の春には弟が生まれる □
16. 父はコーヒーに 砂糖 を入れずに飲む □
17. 雪がやんで畑が 純白 の世界になった □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 大きな台風が日本を□断(じゅうだん)する
2. 手紙の最後に□名(しょめい)する
3. オリンピックの□火(せいか)が町を通る
4. グッドの合図に親(おや)□(ゆび)を立てる
5. 先生に□名(しめい)されて答えを言う
6. ポスターを□長(たてなが)の紙にかく
7. 町の消防(しょうぼう)□(しょ)を見学する
8. 教会で□書(せいしょ)を読む
9. お湯で洗ったセーターが縮む
10. 運動会の翌日は休みだ
11. 深く息を吸って肺活量を調べる
12. 長いきょりを走って息が苦しい
13. 地図を縮小してコピーする
14. 縮まる
15. マラソン大会の翌日は足が痛かった
16. マラソンは心肺の力を高める
17. 長い間いっしょに苦楽をともにしてきた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい3 A-2

なまえ

/ 17

1. たんすの角に足の小(こ)□(ゆび)をうつ
2. 雪遊びで□(ゆび)先(さき)がつめたくなる
3. 作文を□(たて)書(が)きにする
4. 船長が大きな船を操(そう)□(じゅう)する
5. 財布を警察(けいさつ)□(しょ)に届ける
6. 父が税務(ぜいむ)□(しょ)へ書類を出す
7. この球場は高校野球の□(せい)地(ち)だ
8. 神社の森は神(しん)□(せい)な場所だ
9. 前を走る子との差を縮める □
10. 縮れる □
11. 縮らす □
12. 父が植えた桜の木は翌春に花をさかせた □
13. 雨の遠足は翌週に延びた □
14. 息を大きく吸うと肺がふくらむ □
15. オタマジャクシは育つと肺呼吸を始める □
16. むずかしい問題に四苦八苦する □
17. テストの前の教室は重苦しい空気だった □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 地図を［しゅく］小（しょう）してコピーする
2. 運動会の［よく］日（じつ）は休みだ
3. 保健室で［はい］活（かつ）量（りょう）を測る
4. 長いきょりを走って息が［くるしい］
5. 雨のため練習時間を短（たん）［しゅく］する
6. 引っこした［よく］年（ねん）に弟が生まれた
7. 水泳で心（しん）［ぱい］の力をきたえる
8. ぼくは鉄棒（ぼう）の前回りが［にが］手（て）だ
9. 父は首を［縦］にふってうなずいた
10. 手紙の最後に［署名］する
11. オリンピックの［聖火］が町を通る
12. 手ぶくろの［親指］にあながあく
13. 大きな台風が日本を［縦断］する
14. 指［定］された場所に集まる
15. 迷子の子犬を［警察署］へ連れて行く
16. 大会の開会式で［聖火］がともされる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 秋の畑で□物(こくもつ)を取り入れる
2. 駅の□口(まどぐち)できっぷを買う
3. 大雨に備えて対(たい)□(さく)を話し合う
4. いちごジャムに砂(さ)□(とう)を加える
5. 運動会で□白(こうはく)に分かれて戦う
6. 思ったより単(たん)□(じゅん)な問題だった
7. 大きな台風が日本を□断(じゅうだん)する
8. 手紙の最後に□名(しょめい)する
9. オリンピックの□火(せいか)が町を通る
10. 小学校に入って□年(いちねん)がたつ
11. □年(らいねん)は妹も小学生になる
12. グッドの合図に親(おや)□(ゆび)を立てる
13. 庭のすみに 穴 をほって球根を植える
14. 読んだ物語の 筋 を友達に話す
15. この算数の問題は 簡 単 に解ける
16. 集めた知識を 体 系 にまとめる
17. 部屋の 収 納 を工夫する
18. 母が 絹 のスカーフを大切にしている
19. お湯で洗ったセーターが 縮 む
20. 運動会の 翌 日 は休みだ
21. 深く息を吸って 肺 活 量 を調べる
22. 遠(とお)くでたいこの 音 がする
23. たんぽぽがさいて野原が 黄 色 になった
24. 長いきょりを走って息が 苦 しい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 魚がよくつれる□場(あな/ば)がある
2. 水泳で体中の□肉(きん/にく)をきたえる
3. この算数の問題は□単(かん/たん)に解ける
4. 集めた知識を体(たい)□にまとめる(けい)
5. 部屋の収(しゅう)□を工夫する(のう)
6. かいこのまゆから□糸(きぬ/いと)を取る
7. 地図を□小(しゅく/しょう)してコピーする
8. 運動会の□日(よく/じつ)は休みだ
9. 保健室で□活量(はい/かつりょう)を測る
10. □楽(おん/がく)に合わせておどる
11. 一年生は□色(き/いろ)のぼうしをかぶる
12. 長いきょりを走って息が□(くるしい)
13. 秋の畑で穀物を取り入れる
14. 暑いので教室の窓を開ける
15. 大雨に備えて対策を話し合う
16. いちごジャムに砂糖を加える
17. 運動会で紅白に分かれて戦う
18. この機械は単純な仕組みで動く
19. 父は首を縦にふってうなずいた
20. 手紙の最後に署名する
21. オリンピックの聖火が町を通る
22. おやつのクッキーを一つずつくばる
23. 明日いとこが家に来る
24. 手ぶくろの親指にあながあく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい4 A

なまえ

/ 15

1. 食べすぎて □(い)□(ちょう) が弱る
2. 服を作るために □(きょう) 囲(い) を測る
3. おかゆを食べて □(い)□(ちょう) を休ませる
4. すりむいたひざに □(ほう) 帯(たい) をまく
5. プレゼントの □(ほう) 装(そう) をたのむ
6. 兄は 度(ど) □(きょう) があってこわがらない
7. 物音がして 背後 をふり返る
8. チームの作戦を考える 頭脳 役は兄だ
9. 朝から軽い 腹痛 がして薬を飲む
10. 選挙で 国民 が代表を決める
11. おふろで父の 背中 を流す
12. 部の決まりに 背く 行動はしない
13. お笑い番組を見て 腹 をかかえて笑う
14. 住民 みんなで夏祭りの準備(じゅんび)をする
15. 二つの国の 首脳 が話し合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい4 A-2

なまえ

/ 16

1. 遠くに住むおじから 小(こ) □(づつみ) が来た
2. おかしの □(つつ) み 紙(がみ) をすてる
3. 食べた物は □(い) 液(えき) でとかされる
4. おなかが痛くて □(い) 薬(くすり) を飲む
5. 校庭に初代校長の □(きょう) 像(ぞう) がある
6. 友達に □(きょう) 中(ちゅう) を打ち明ける
7. 食べ物のかすは 大(だい) □(ちょう) を通る
8. 人の 小(しょう) □(ちょう) はとても長い
9. 強い光に思わず顔を 背け(せけ)る □
10. 国民(こくみん)の祝日にはげんかんに旗を出す □
11. 市民(しみん)が集まって公園をそうじする □
12. 母が赤ちゃんを 背中(せなか) におんぶする □
13. ゆめを見ている時の 脳波(のうは) を記録する □
14. 理科の本で 大脳(だいのう) の仕組みを学ぶ □
15. 昼ご飯までの 空腹(くうふく) をがまんする □
16. お正月のごちそうを食べて 満腹(まんぷく) でもう動けない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. ふり返ると □(はい) 後(ご) に弟がいた
2. パズルを解くのに 頭(ず) □(のう) を使う
3. 急な □(ふく) 痛(つう) で保健室に行く
4. 選挙で 国(こく) □(みん) が代表を決める
5. 市(し) □(みん) のための図書館ができる
6. おふろで父の □(せ) 中(なか) を流す
7. 部の決まりに □(そむく) 行動はしない
8. 世界の国の 首(しゅ) □(のう) が会議に集まる
9. 部活の後は 空(くう) □(ふく) でたまらない
10. 朝から 胃 の調子が悪い □
11. ゴールしたあと 胸 がどきどきした □
12. 夏ばてしないように 胃 腸 を大切にする □
13. お弁当(べん)箱をハンカチで 包 む □
14. 服を作るために 胸 囲 を測る □
15. おにぎりをのりで 包 む □
16. 人体の図で 大 腸 の位置を確かめる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. 走った後は 心(しん) □(ぞう) がどきどきする
2. 大事な用事なので □(し) 急(きゅう) 電話する
3. 定員にはまだ □(じゃっ) 干(かん) の空きがある
4. ドローンが校庭の上を □(ひ) 行(こう) する
5. ろっ骨は 内(ない) □(ぞう) を守っている
6. 昼が一番長い 夏(げ) □(し) の日を調べる
7. お祭りで □(わか) 者(もの) がみこしを担ぐ
8. □(ひ) 行(こう) 機(き) で北海道へ行く
9. お客が多いので 臨時 の電車が走る
10. 熱いお茶で 舌 をやけどする
11. 引退した選手が自伝を 著す
12. 学級会で新しい遊びを 提案する
13. 全員で力を合わせて難局に 臨む
14. 専門家どうしの 舌戦 が続く
15. 本の最後に 著者 の名前がある
16. 近年は通信技術の進歩が 著しい
17. お楽しみ会でクイズをしようと 提案する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 大雪のため □(りん)時(じ)の休校になる
2. スープの熱さを □(した)先(さき)で確かめる
3. 本の最後に □(ちょ)者(しゃ)の名前がある
4. 学級会で新しい遊びを □(てい)案(あん)する
5. 夏休みの宿題を □(てい)出(しゅつ)する
6. □(りん)海学校(かいがっこう)で泳ぐ
7. ミスをして □(した)打(う)ちをした
8. 図書館で作家の □(ちょ)作(さく)をさがす
9. 胸に耳を当てて 心臓 の音を聞く □
10. 話し合いがやっと結論に 至る □
11. チームに 若い 選手が入る □
12. チョウが花から花へ 飛ぶ □
13. 大事な用事なので 至急 電話する □
14. 定員にはまだ 若干 の空きがある □
15. 図かんで魚の 内臓 の形を調べる □
16. つばめが低く 飛ぶ と雨になると言われる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい6 A

なまえ

/ 14

1. やかんの口から［じょう］気（き）が出る
2. 祖母の家は昔養（よう）［さん］をしていた
3. 社会科で［さい］判（ばん）の仕組みを学ぶ
4. 世界にはいろいろな［しゅう］教（きょう）がある
5. お寺によって［しゅう］派（は）がちがう
6. 水たまりの水が［じょう］発（はつ）する
7. まゆからとった［さん］糸（し）で布を織る
8. 印刷所で紙を［さい］断（だん）する
9. 夏は麦茶を冷蔵庫に入れておく［　］
10. ゴールが決まると観衆がわく［　］
11. 建築家が図書館を設計する［　］
12. 白壁の酒蔵が並ぶ通りを歩く［　］
13. 満員の観衆が大きなはく手を送る［　］
14. この橋は有名な人が設計した［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 冷(れい)□(ぞう)庫(こ)でゼリーを固める
2. ゴールが決まると観(かん)□(しゅう)がわく
3. 建築家が図書館を□(せつ)計(けい)する
4. この美術館が所(しょ)□(ぞう)する絵を見る
5. 昔の民(みん)□(しゅう)の生活を調べる
6. 川に新しい橋を建(けん)□(せつ)する
7. 昔の機関車は蒸気の力で走った □
8. くわの葉を食べて蚕が大きくなる □
9. テレビで裁判の様子が伝えられる □
10. 世界にはいろいろな宗教がある □
11. 緑茶を作るため摘んだ葉を蒸す □
12. 雨の日は長靴(くつ)の中が蒸れる □
13. 祖母の家は昔養蚕をしていた □
14. 手作りのバッグ用に生地を裁つ □
15. 村の長が二人の争いを裁く □
16. その国の王は仏教に改宗した □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん たんい6 B-2

なまえ

/ 14

1. 冬に備えて野菜を 貯(ちょ) □(ぞう) する
2. 古い農家の 土(ど) □(ぞう) に米をしまう
3. かぶきは 大(たい) □(しゅう) に愛された
4. 公(こう) □(しゅう) 電(でん) 話(わ) をさがす
5. この体育館は □(せつ) 備(び) が整っている
6. 教室にエアコンを □(せっ) 置(ち) する
7. 炊(た)けたご飯を十分ほど 蒸らす □
8. 社会科で世界の 宗教 について学ぶ □
9. この町には 宗派 のちがうお寺が三つある □
10. コップの水が 蒸発 して少しへった □
11. 資料館で 養蚕 の道具を見る □
12. 生糸は 蚕 のまゆからとれる □
13. 服を作るために布を 裁断 する □
14. 王様がもめごとを正しく 裁く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 秋の畑で □(こく)物(もつ)を取り入れる
2. 大雨に備えて 対(たい)□(さく)を話し合う
3. いちごジャムに 砂(さ)□(とう)を加える
4. 思ったより 単(たん)□(じゅん)な問題だった
5. 大きな台風が日本を □(じゅう)断(だん)する
6. オリンピックの □(せい)火(か)が町を通る
7. 食べすぎて □(い)□(ちょう)が弱る
8. おかゆを食べて □(い)□(ちょう)を休ませる
9. 走った後は 心(しん)□(ぞう)がどきどきする
10. 定員にはまだ □(じゃっ)干(かん)の空きがある
11. やかんの口から □(じょう)気(き)が出る
12. 社会科で □(さい)判(ばん)の仕組みを学ぶ
13. 暑いので教室の 窓 を開ける □
14. 運動会で 紅 白 に分かれて戦う □
15. 手紙の最後に 署 名 する □
16. ゴールしたあと 胸 がどきどきした □
17. 話し合いがやっと結論に 至 る □
18. くわの葉を食べて 蚕 が大きくなる □
19. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
20. 明日いとこが家に 来 る □
21. 手ぶくろの 親 指 にあながあく □
22. お弁(べん)当箱をハンカチで 包 む □
23. チョウが花から花へ 飛 ぶ □
24. 世界にはいろいろな 宗 教 がある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 水泳で体中の［きん］肉（にく）をきたえる
2. 部屋の収（しゅう）［のう］を工夫する
3. 運動会の［よく］日（じつ）は休みだ
4. パズルを解くのに頭（ず）［のう］を使う
5. スープの熱さを［した］先（さき）で確かめる
6. ゴールが決まると観（かん）［しゅう］がわく
7. 一年生は［き］色（いろ）のぼうしをかぶる
8. 長いきょりを走って息が［くるしい］
9. 選挙で国（こく）［みん］が代表を決める
10. 学級会で新しい遊びを［てい］案（あん）する
11. 晴れを前（ぜん）［てい］に計画を立てる
12. 祖母（そ）が昔の［みん］話（わ）を話す
13. 庭のすみに［穴］をほって球根を植える
14. この算数の問題は［簡単］に解ける
15. 集めた知識を［体系］にまとめる
16. 母が［絹］のスカーフを大切にしている
17. お湯で洗ったセーターが［縮む］
18. 深く息を吸って［肺活量］を調べる
19. 物音がして［背後］をふり返る
20. 朝から軽い［腹痛］がして薬を飲む
21. お客が多いので［臨時］の電車が走る
22. 引退した選手が自伝を［著す］
23. 夏は麦茶を［冷蔵庫］に入れておく
24. 建築家が図書館を［設計］する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. □(おん)楽(がく)に合(あ)わせておどる
2. 夏休みの宿題を□(てい)出(しゅつ)する
3. 農家が給食に野菜を□(てい)供(きょう)する
4. 市(し)□(みん)のための図書館ができる
5. 町の住(じゅう)□(みん)が川のごみを拾う
6. 話の□(すじ)道(みち)を立てて発表する
7. この校舎は鉄(てつ)□(きん)でできている
8. 学校にパソコンが□(のう)入(にゅう)される
9. 注文された本を店に□(のう)品(ひん)する
10. 引っこした□(よく)年(ねん)に弟が生まれた
11. テストは□(よく)週(しゅう)に返される
12. 神社の裏の山は花火がよく見える 穴 場 だ
13. やさしい問題にも 落 と し 穴 がある
14. ゲームの遊び方を 簡 単 に説明する
15. 発表の原こうを 簡 潔 にまとめ直す
16. こん虫の分類の 体 系 を図に表す
17. 犬の種類をいくつかの 系 統 に分ける
18. 祖母が 絹 糸 でししゅうをする
19. 昔からこの地方は 絹 織 物 の生産がさかんだ
20. 運動会は雨で 縮 小 して行われた
21. 新しい道ができて駅までの時間が 短 縮 された
22. マラソンは 心 肺 の力を高める
23. 息を大きく吸うと 肺 がふくらむ
24. 母が赤ちゃんを 背 中 におんぶする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6 簡 部首

5 策 部首

4 筋 部首

3 窓 部首

2 穴 部首

1 穀 部首

12 絹 部首

11 純 部首

10 納 部首

9 紅 部首

8 系 部首

7 糖 部首

18 肺 部首

17 聖 部首

16 翌 部首

15 署 部首

14 縮 部首

13 縦 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

6 腹 部首 □

5 腸 部首 □

4 脳 部首 □

3 胸 部首 □

2 背 部首 □

1 胃 部首 □

12 著 部首 □

11 若 部首 □

10 舌 部首 □

9 至 部首 □

8 臨 部首 □

7 臓 部首 □

17 裁 部首 □

16 衆 部首 □

15 蚕 部首 □

14 蔵 部首 □

13 蒸 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 — 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 — 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す — 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す — 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する — 未定

1. 穀類 □
2. 風穴 □
3. 車窓 □
4. 筋力 □
5. 策略 □
6. 簡素 □
7. 製糖 □
8. 系統 □
9. 紅白 □
10. 納税 □
11. 単純 □
12. 絹糸 □
13. 操縦 □
14. 短縮 □
15. 署名 □
16. 翌日 □
17. 神聖 □
18. 胃液 □
19. 背筋 □
20. 胸囲 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1. 対 複雑 — 単□
2. 対 横糸 — □糸
3. 対 正面 — □面
4. 対 前年 — □年
5. 対 黙読 — □読
6. 対 延長 — 短□

おん・しゅく・じゅん・たて・はい・よく

7. 対 経常 — □時
8. 対 快楽 — □痛
9. 対 詳細 — □略
10. 対 老人 — □者
11. 対 主君 — 家□
12. 類 血統 — 家□
13. 類 内心 — □中
14. 類 側近 — □心

かん・きょう・く・けい・ふく・らい・りん・わか

15. 類 観客 — 観□
16. 類 早急 — □急
17. 類 筆者 — □者
18. 類 備蓄 — 貯□
19. 類 調停 — 仲□
20. 類 脈絡 — □道
21. 類 散歩 — 散□
22. 類 命令 — □図

さい・さく・さし・し・しゅう・すじ・ぞう・ちょ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん よじじゅくご

なまえ

/ 15

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 無為無□ サク
2. 千紫万□ コウ
3. 単□明快 ジュン
4. □横無尽 ジュウ
5. 二律□反 ハイ
6. 抱□絶倒 フク
7. □機応変 リン
8. □先三寸 シタ
9. 傍□無人 ジャク
10. □議一決 シュウ
11. □吐朗朗 オン
12. 古往今□ ライ
13. 七難八□ ク
14. 経国済□ ミン
15. 流言□語 ヒ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 米や麦などの国類を食べる
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 余計な一言で墓決を掘る
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 母が同相会に出かける
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. この校舎は鉄近でできている
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. ごみを減らす方昨を考える
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 山小屋の中は官素な作りだ
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 島の工場で製透の仕事をする
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 理科で太陽敬を学ぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 秋になって山の項葉が美しい
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 飛行機を大きな倉庫に格悩する
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 幼い弟は準真な心を持っている
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 船長が大きな船を操十する
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 地図の祝尺を確かめる
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 父が税務所へ書類を出す
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. キャンプ場で欲朝早く起きる
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. この球場は高校野球の盛地だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 保健室で輩活量を測る
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 急いで食べて依痛になった
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. ふり返ると敗後に弟がいた
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 校庭に初代校長の恐像がある
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. ねむっている間の濃波を調べる
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 人の小兆はとても長い
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 山の中福にある山小屋でとまる
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 走った後は心増がどきどきする
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. チョークで□(コク)板(バン)に字を書く
2. □(コク)倉(そう)地(ち)帯(たい)が広がる
3. 学級会で話し合って□(ケツ)論(ろん)を出す
4. 余計な一言で墓(ぼ)□(ケツ)を掘る
5. 母が同(どう)□(ソウ)会(かい)に出かける
6. トランペットの□(ソウ)者(しゃ)が前に出る
7. なわとびで足の□(キン)力(りょく)をつける
8. ガソリンスタンドは火気厳(げん)□(キン)だ
9. アニメの原(げん)□(サク)のまんがを読む
10. ごみを減らす方(ほう)□(サク)を考える
11. 毎週図(と)書(しょ)□(カン)で本をかりる
12. この算数の問題は□(カン)単(たん)に解ける
13. 島の工場で製(せい)□(トウ)の仕事をする
14. カップめんに熱(ねっ)□(トウ)を注ぐ
15. □(ケイ)老(ろう)の心を大切にする
16. 服を同じ□(ケイ)統(とう)の色でそろえる
17. 秋になって山の□(コウ)葉(よう)が美しい
18. 手紙に時(じ)□(コウ)のあいさつを書く
19. ねむっている間の□(ノウ)波(は)を調べる
20. 注文された本を店に□(ノウ)品(ひん)する
21. 幼い弟は□(ジュン)真(しん)な心を持っている
22. 明日の遠足の□(ジュン)備(び)をする
23. 大きな台風が日本を□(ジュウ)断(だん)する
24. 手紙のふうとに□(ジュウ)所(しょ)を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 28かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 子供会の会費を□(オサ)める
2. 日本チームが勝利を□(オサ)める
3. 春の野(の)□(ハラ)で花をつむ
4. ねる時に□(ハラ)巻(まき)をしてかぜを防ぐ
5. 弟は大きな犬を飼(か)うことを□(ノゾ)む
6. 全員で力を合わせて難局に□(ノゾ)む
7. 話し合いがやっと結論に□(イタ)る
8. すし屋の□(イタ)前(まえ)が魚をさばく
9. あせをかいたので□(シタ)着(ぎ)をかえる
10. スープの熱さを□(シタ)先(さき)で確かめる
11. 一日の気温をグラフで□(アラワ)す
12. 引退した選手が自伝を□(アラワ)す
13. 夕方の空にカラスが□(ム)れる
14. 雨の日は長靴(ぐつ)の中が□(ム)れる
15. 手作りのバッグ用に生地を□(タ)つ
16. 校長先生(ちょう)が台(だい)の上に□(タ)つ
17. 大工さんが屋(や)□(ネ)をなおす
18. 笛(ふえ)のきれいな□(ネ)色(いろ)が聞(き)こえる
19. □(キタ)る十月五日に体育祭を開く
20. □(キタ)国(ぐに)では冬に雪が多い
21. おもちに□(キ)な粉(こ)をまぶす
22. 白(しら)□(キ)のはこにおもちゃを入れる
23. 小雨なのでかさを□(サ)す
24. 先生が地図の日本を□(サ)す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10